

第37回全日本高等学校パワーリフティング選手権大会のお知らせ

時下、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、第37回全日本高等学校パワーリフティング選手権大会を下記の通り開催致します。参加資格を勝ち得た前途有望な高校生リフターが多数参加されることを希望します。

つきましては、下記開催要項に従って参加資格の認定及び参加申込みを行って下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。また、各高等学校におかれましては、掲示係・記録係等の補助生徒の派遣につきましても、合わせてお願い申し上げます。

全日本高等学校パワーリフティング連盟
理事長 藤野 毅

開催要項

- 1、主催 全日本高等学校パワーリフティング連盟
- 2、主管 埼玉県パワーリフティング協会
- 3、後援 スポーツ庁・(公社)日本パワーリフティング協会
【予定】 埼玉県・埼玉県教育委員会・埼玉県体育協会
- 4、協力 さいたま市・さいたま市教育委員会・さいたま市体育協会・他
関東パワーリフティング連盟・関東学生パワーリフティング連盟
さいたま市パワーリフティング連盟
- 5、日時 2019年8月4日(日)
午前9時検量開始, 10時開会式, 11時00分競技開始。
- 6、会場 さいたま市立大宮武道館
〒337-0052 埼玉県さいたま市見沼区堀崎町12-36
Tel 048(687)1011
- 7、交通 東武野田線「大和田」駅下車 徒歩10分
- 8、参加資格 「全日本高等学校パワーリフティング選手権大会参加資格規定」による。
- 9、階級 男子 53kg、59kg、66kg、74kg、83kg、93kg、+93kg 級の7階級
女子 47kg、52kg、57kg、63kg、72kg、+72kg 級の6階級
- 10、団体戦(学校対抗戦)について
 - (1)参加資格
 - ①2019年度全日本高等学校パワーリフティング連盟学校登録校
 - ②男子団体戦・女子団体戦ともa～cのすべてに該当する高等学校
 - a, 全日本高等学校パワーリフティング選手権大会参加資格規定の生徒で構成される学校公認の部活動(または同好会)であること
 - b, 構成員はすべて本大会の個人戦参加選手であること
 - c, 構成員を3名以上有すること
 - (2)得点方法
 - a, 各階級において、各高等学校の参加選手数に関わらず、1校から上位2名までを得点対象者とする。
 - b, 得点は以下の通り計算し、男子団体戦・女子団体戦とも全階級の合計得点により順位を決定する。
1位～6点・2位～5点・3位～4点・4位～3点・5位～2点・6位～1点
〔例〕A高校から男子75kg級に3名の参加選手があり、それぞれ1位・3位・5位となった場合、1位(6点)と3位(4点)の選手のみを得点対象者とし、この階級でのA高校の得点は10点とする。
- 11、表彰 個人戦・団体戦とも6位までを表彰する。
- 12、ルールについて
 - ① 原則として「JPAルール」の”ノーギアルール“に準拠する。

- ② 参加登録以降の出場階級の変更は一切認めないものとする。
- ③ 危機防止のため、デッドリフト競技の足幅をプレートの左右とも約10cm内側以内とする。なお、「約10cm」についての判断は主審が行うものとし、プレートに近過ぎると判断した場合は、その旨を選手に指示することとする。
- ④ デッドリフト試技では、すねを保護するために、すね全体を覆うような靴下を着用しなくてはならない。靴下と脛の間に簡素な保護布を使用することができる。

13、申込み方法

A、「記録証明書」または「推薦書」

- * 「記録証明書」は、①大会名・②大会日時・③高等学校名・④選手の氏名、学年、生年月日・⑤樹立記録・⑥主催団体名（公印）を記入すること。
- * 「推薦書」は、①出場階級・②高等学校名・③選手の氏名、学年、生年月日・④参考記録・⑤推薦者の役職、氏名（捺印）を記入すること。

B、「参加申込み書・誓約書・記録カード」

- * 添付の「参加申込み書・誓約書・記録カード」をコピーした用紙の※欄に必要事項を記入の上、保護者の認印を得てください。
- * 指定用紙以外では参加申込みできません。また、必要事項の記入洩れ等がある場合、参加申込みが無効となることもありますので、ご注意ください。

C、参加費

～ 選手1名につき8,000円

D、団体戦参加費（団体戦参加高等学校のみ）5,000円

～ 1校につき5,000円。なお、男子団体戦・女子団体戦とも参加の場合は、10,000円。

以上A～Dを現金書留にて下記の本連盟事務局まで郵送してください。
尚、郵便振替を利用する場合はC～Dに代えてその領収書（コピー可）を同封してください。

〒336-0975 埼玉県さいたま市緑区代山172 浦和学院高等学校内
全日本高等学校パワーリフティング連盟事務局 石原正規
郵便振替口座番号〔00120-0-170784〕
同 口座名称〔全日本高等学校パワーリフティング連盟〕

14、申込み〆切り 2019年6月28日（金）必着

15、その他

① 宿舎について

宿泊に関するお問合せは、本連盟宿泊担当役員 吉川(Tel 090-7196-7398)まで、ご連絡ください。

② 当日の昼食について

選手及び応援生徒は必ず昼食を持参して下さい。なお、大会役員等の昼食は本連盟にて用意致します。

③ コスチュームについて

JPAルールによるコスチューム以外のコスチューム（短パン等）の着用は禁止となりますので、御留意下さい。

④ その他、本大会に関するお問い合わせ等につきましては、本連盟本部（浦和学院高等学校 藤野 毅 Tel 048-878-2101）まで御連絡下さい。

以上

全日本高等学校パワーリフティング選手権大会参加申込書兼記録票

予め太枠内及び契約書欄に記入し、捺印の上申し込んでください。

申込階級 (欄にサブジュニアの階級も記入)	氏名(フリガナ) ()	性別 <input type="checkbox"/> 男子 <input type="checkbox"/> 女子	選手登録番号	都道府県名: 高等学校名:
kg級(kg級)				

連絡先・住所・電話番号(学校登録校の生徒は、顧問教員名と学校の住所・電話番号)	突破記録(平成 年 月 日)
	大会名:
	トータル: kg

No.	コート	面	検量体重	生年月日(西暦)			学年	日本記録挑戦の予定
			kg	年	月	日		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
			kg	年	月	日	歳	
ベルト	ツリパン	Tシャツ	シューズ	ソックス	ニススリーブ	リストラップ	審判署名・付則事項	
印	印	印	印	印	印	印		印

スクワットのラック高さ	cm (穴 個目)	ベンチプレスのラックの高さ	cm (穴 個目)
(同セーフティバーの高さ)	cm (穴 個目)	(同セーフティバーの高さ)	cm (穴 個目)
※会場で検量時、第1試技の重量とラックの高さを記入して提出すること		同センター補助	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
		同足台	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要

種目	第1試技	第2試技	第3試技	トータル
スクワット	kg	kg	kg	kg
	kg			
ベンチプレス	kg	kg	kg	kg
	kg			
デッドリフト	kg	kg	kg	kg
	kg			

登録確認印	参加費領収印						
		順位		位	トータル		kg

公益社団法人日本パワーリフティング協会 御中

下記の生徒について、2019年8月4日(日)さいたま市大宮武道館にて開催される第37回全日本高等学校パワーリフティング選手権大会の参加申込みを致します。本大会への参加に当たり、開催期間中に発生した事故やトラブルについて、大会主催者に対し将来に渡って一切の請求等を行わないことを誓約致します。また、本人を含む会場風景や競技中の写真等を、全日本高等学校パワーリフティング連盟の大会ポスター等の広報活動に利用されることを了承致します。なお、参加費につきましては、理由の如何を問わず、返されないことを了承致します。

平成 年 月 日
保護者氏名 印

2019年度

全日本高等学校パワーリフティング選手権大会

大会標準記録一覧表

男子		女子	
階級	高校	階級	高校
53kg級	250.0kg		
59kg級	290.0kg	47kg級	115.0kg
66kg級	330.0kg	52kg級	115.0kg
74kg級	360.0kg	57kg級	120.0kg
83kg級	370.0kg	63kg級	120.0kg
93kg級	380.0kg	72kg級	125.0kg
+93kg級	390.0kg	+72kg級	125.0kg

全日本高等学校パワーリフティング連盟

記録証明書

大会名称 _____ パワーリフティング選手権大会

大会日時 平成____年____月____日

大会会場 _____

高等学校名 _____ 高等学校

選手氏名	階級	トータル記録	学年	**
	kg級	, kg	年	
	kg級	, kg	年	
	kg級	, kg	年	
	kg級	, kg	年	
	kg級	, kg	年	

以上、記録証明いたします。

_____ パワーリフティング 協会・連盟



推薦書

全日本高等学校パワーリフティング連盟理事長 殿

高等学校名 _____立_____高等学校

選手氏名 _____ (年 月 日生) (第 学
年)

参考記録 トータル _____, _____ kg

出場階級 _____ kg級

上記の者について、全日本高等学校パワーリフティング選手権大会の参加資格を有すると認め、推薦いたします。

年 月 日

1、全日本高等学校パワーリフティング連盟理事

高等学校教諭

(氏名)

印

2、 _____ パワーリフティング協会・連盟

理事長 (氏名)

公印

*** 1または2のいずれか一方に記入して下さい

全日本高等学校パワーリフティング選手権大会参加資格規定

〔1〕参加資格

- 1, 原則として学校教育法で定める日本在住の全日制・定時制の高等学校生徒であること。
～ 但し、全日制高等学校生徒については入学年度より3年間（入学年度4月7日～卒業年度3月20日）、定時制高等学校生徒については満18歳となる年度の3月20日までとする。
- 2, 以下のいずれかに該当すること。
 - A, 全日本高等学校パワーリフティング連盟地区ブロック連盟により選抜されること。
 - B, 全日本高等学校パワーリフティング連盟理事長により推薦されること。
 - C, 全日本高等学校パワーリフティング選手権大会の「標準記録」を突破すること。
～但し、認定の対象競技会は、〔2〕に定める競技会のみとする。
 - D, 「推薦」に該当する者であること。

3, 参加資格の特例

上記に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、全日本高等学校パワーリフティング連盟理事長若しくは、都道府県高等学校パワーリフティング連盟理事長（都道府県パワーリフティング協会理事長）が推薦した生徒について、大会参加資格の別途に定める規定に従い大会参加を認める。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1. 学校教育法第72条、115条、124条、及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校パワーリフティング連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2. 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア. 本連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ. 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ. 各学校にあっては、都道府県高等学校パワーリフティング連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ. 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア. 大会開催基準要項を遵守し、大会申し合わせ事項などに従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ. 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて障害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
- 4, チーム編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。

〔2〕標準記録突破の認定の対象となる競技会

- A, 在籍する高等学校の所在地の全日本高等学校パワーリフティング連盟各都道府県連盟主催の全日本高等学校パワーリフティング選手権大会地区予選会
- B, 在籍する高等学校の所在地の日本パワーリフティング協会各都道府県協会主催の当該年度春季パワーリフティング選手権大会
- C, 当該年、1月以降、全日本高等学校選手権大会申込み〆切日前日までの期間に行われる日本パワーリフティング協会公認パワーリフティング競技会

〔3〕標準記録突破の証明

標準記録を突破する記録を樹立した競技会の主催協会（連盟）の発行する「記録 証明書」または日本パワーリフティング協会各都道府県協会及び全日本高等学校パワーリフティング連盟各都道府県連盟発行の標準記録を突破する大会記録を記載した賞状のコピーを、全日本高等学校選手権大会の参加申込み書に添えて、全日本高等学校パワーリフティング連盟事務局に提出する。

〔4〕「推薦」に該当する者について

上記〔1〕-1の条件を満たす者で、正当な理由により〔2〕に定める競技会に参加できなかったが標準記録相当の実力を有すると認める選手等について、在籍する高等学校の所在する都道府県高等学校パワーリフティング連盟または日本パワーリフティング協会各都道府県協会の発行する「推薦書」の提出をもって参加資格を認める。

